

レジ袋無料配布中止(有料化)に関する県民意識調査結果について

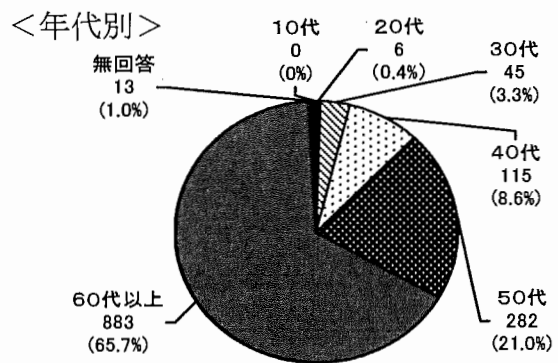
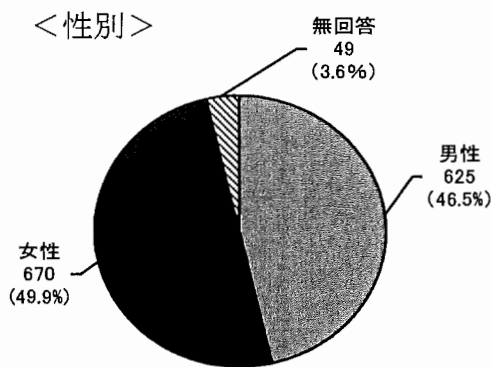
循環型社会の形成を目指し、県民の身近な取組のひとつとして、レジ袋の削減に向けた施策を検討するため、「レジ袋無料配布中止(有料化)に関する県民意識調査」を実施した。

1. 調査方法等

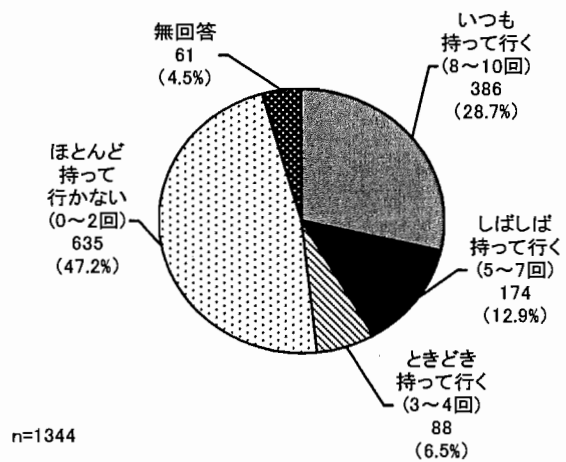
電話帳からの無作為抽出による2,000世帯に対する郵送(平成21年12月)

2. 回答件数等

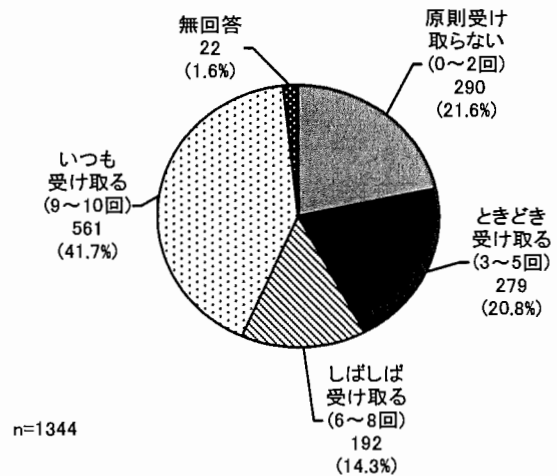
回答件数:1,344件(回答率:67.2%)



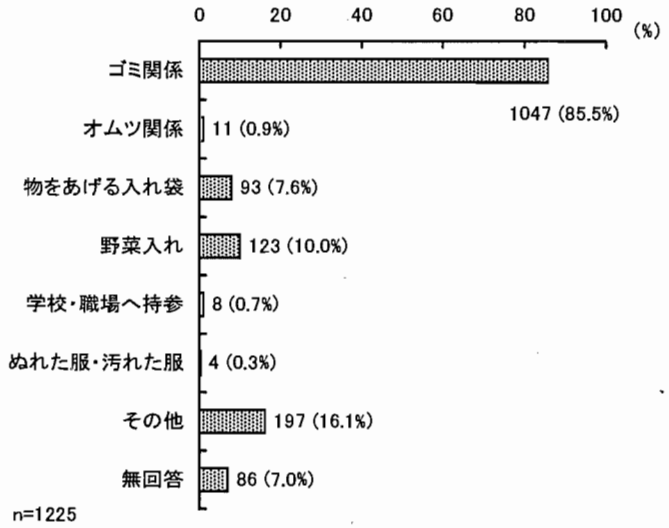
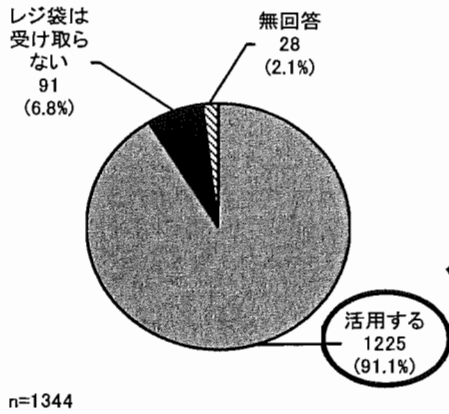
Q1 現在、あなたは、買い物の際に、マイバッグをどの程度の頻度でお店に持って行きますか。(買い物10回のうち、マイバッグを持って行く回数)



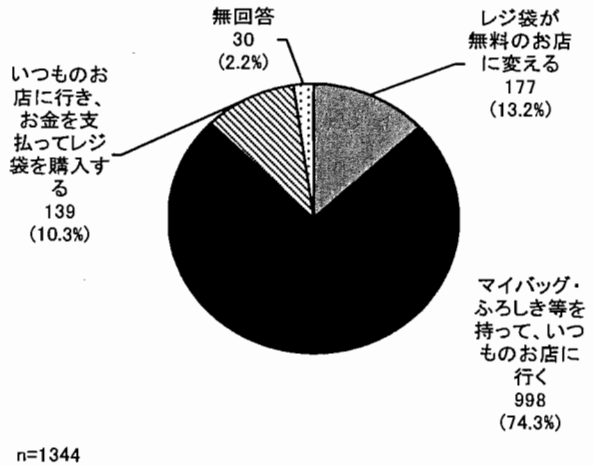
Q2 現在、あなたは、買い物の際に、どの程度の頻度でレジ袋を受け取りますか。



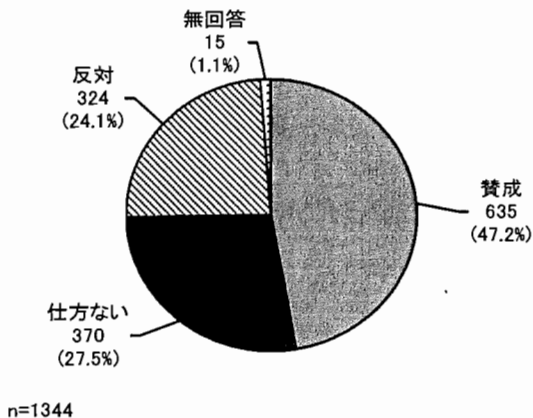
Q3 あなたは、受け取ったレジ袋を、どの程度(割合)、どのように使用(ゴミ箱の内袋、生ゴミ入れなど)していますか。



Q4 あなたは、いつも行くお店がレジ袋を有料化したらどうしますか。



Q5 あなたは、レジ袋無料配布中止(有料化)に賛成ですか。



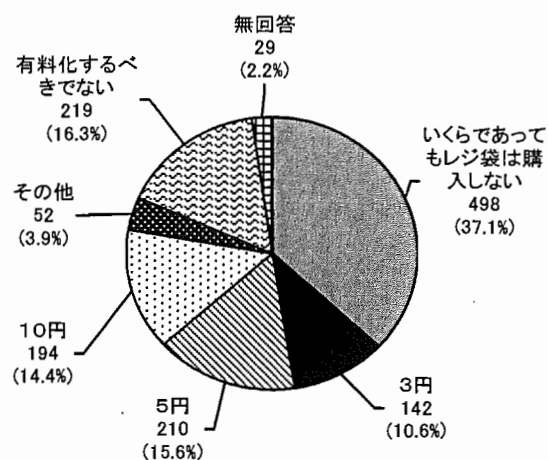
【賛成の理由】

賛成635件のうち、環境保全につながると思うから76.7%、レジ袋は必要ないから11.8%、その他5.2%

【反対の理由】

反対324件のうち、環境保全につながるとは思わないから16.7%、レジ袋は必要だから69.4%、その他9.0%

Q6 レジ袋が有料化された場合、いくら以上の金額であればレジ袋を購入せず、マイバッグ等を持って買い物に行くようになりますか。



n=1344

Q7 あなたは、レジ袋の無料配布が中止(有料化)された場合、現在レジ袋を利用して行っていること(ゴミ箱の内袋、生ゴミ入れなど)を、今後どうしますか。(複数回答)

